

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	チャレンジスポーツ塾 in 真田
事業主体 (連絡先)	NPO 法人さなだスポーツクラブ 0268-72-2657
事業区分	教育、文化、スポーツ振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	843,011 円 (うち支援金 : 574,000 円)

事業内容

9月27日(日)に真田のスポーツ施設を利用し、サッカー、テニス、水泳、バレーボール、卓球の5種目のトップアスリートを塾長(講師)に招聘して、小学生から一般までのスポーツ塾を開催した。

参加者433名。午前の部2時間、午後の部2時間、日本のトップアスリートの指導を、初心者から経験者までが一緒に楽しんだ。

また、オリンピックメダルに触れさせてもらったり、Tシャツやバッグ、ボールなどに直接サインをしてもらったり、本物のトップアスリートに「生」で触れ合う醍醐味を感じてもらった。



【奥村塾長による水泳指導】

【目標・ねらい】

- ①スポーツで汗をかく楽しさを体感してもらいたい。
- ②将来の夢や目標を持って物事に取り組む意識を育てる。
- ③コミュニケーション能力を養う。
- ④スポーツの持つ連帯、連携、達成感を実感してもらいたい。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・初心者から経験者まで、全員が一緒にスポーツを楽しむ事ができ、体力向上、健康増進に繋がった。
- ・近年、減少傾向にある、スポーツ種目の競技人口普及活動に繋がった。
- ・スポーツマナー・コミュニケーションの取り方もご指導いただき、人間形成の部分でも参加成長が見られた。
- ・地域の指導者が協力し、各会場の環境整備を行った事で、地域貢献ができた。
- ・「オリンピックに出場したい人！」と聞くと半分以上の子ども達が元気よく「はい」と手をあげてくれ、スポーツ塾を真剣に受講してくれた。

※自己評価【 A 】

【理由】

- ・スポーツを楽しんでもらえた。
- ・目標を持ってスポーツに取り組む意識が芽生えた。
- ・仲間意識が芽生えた。
- ・体力向上に繋がった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

トップアスリートが指導する事は、我々一般の指導者では伝えきれない、夢や感動を与える、活力ある子ども達の育成に繋がる。この成長を見ながら、各種目別の大会などを開き、事業成果を見ていくとともに、スポーツ離れを解消するために、初心者子ども達が親しみを持ってスポーツができるイベントを常時考え、実行していきたい。

また、今後この事業を展開していく中で、子どもだけではなく、スポーツを通じて住民が交流を深めていくことは、住民相互の新たな連携を促進する事も大事と考え、成人の健康維持増進教室を同時に進めていきたい。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある